



第72回

リボンフラワー会

赤、白、ピンクなど色とりどりのリボンを巧みに組み合わせ、本物そっくりに作られたリボンフラワー。花器におさまり、部屋を飾る『人工の花』は、見る人の心をなごませてくれます。

リボンフラワー会が産声を上げたのは二四年前。会を主宰する杉浦佑子さんが、町主催の公民館教室でリボンフラワーの素晴らしさを知り、その後、精進を重ねて、自宅近くの長柄会館で教室を開いたのが始まりです。

以来、徐々に活動の輪が広がり、現在は長柄のほかに、一色小学校でも教室を開催。両教室合わせて二〇人近い会員が、杉浦さんを囲み、リボンフラワーづくりを楽しんでいます。

定例会は、長柄教室が毎月第二・四の木曜日（九時三〇分～十二時）、そして一色教室が毎月第一木曜日（十時～十六時）です。

この会の一番の魅力は、とにかくアットホームで、和やかなことです。

定例会ではおしゃべりに花が咲き、笑い声が絶えません。「でも、皆さんすごいんですよ。口は動かしても、フラワーづくりの手は決して止めませんから」と、笑顔の杉浦さん。

リボンフラワーづくりは、花の形に合わせたリボンのカットに始まり、色の組み合わせ、コテを使った表情づくりなど細かい作業の連続です。しかし、それだけに会心のフラワーに仕上がった時は、喜びもひとしおだそうです。バラ、ユリ、カーネーション、結婚式用のブーケなど、思い思いのフラワーづくりを楽しむ会員の皆さん。その一方で、毎年、町手工芸連盟の研修バス旅行に参加し、他のサークルとの交流も深めています。



◀作品例

葉山歌壇俳壇

短歌

岡田 保子選

◎指ほどの長さに並ぶ早苗田の秋の穂波をまた見に来むか  
（評）苗代から移し替えられたばかりの清々しい早苗田。葉山にはまだ棚田もあり、春夏秋冬の田園風景に懐しみを抱く作者の気持が伝わって来ます。  
ローカル線電車の窓に手を挙げて青田の風に人は親しき箱根路の茶室を訪へば「対字齋」円空佛の笑みで居ませり  
ようやく足跡たどり登りたる砂丘より見る 日本海は風ぎ  
不動滝の小さき沢の音に和し螢は光流しつづ舞う  
老いるとは越えてゆくこと病あり別れあり哀しみの果実あり  
胃カメラを飲む朝数う朝顔の色濃き赤に吸い寄せられて  
誕生日数へきれない歳月を越えきたりけり けふの喜び  
何もかも孫に教えて置き度くて今宵の月は上弦の月  
このところ頭離れぬこと一つ大黒様の袋の中味

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎郵便も人も来ぬ日や梅雨の蝶 石川 光子  
（評）夏は大型の派手な蝶が炎天下を盛んに飛びまわっている。梅雨期の蝶は「梅雨の蝶」といつて同じく夏蝶のことである。うっとうしい雨が続きと蝶も元気がなく弱々しく地上すれすれに飛んでゆく姿を見る。人も何となくゆううつになる。この句はそうした憂さを表現した佳句である。

海開く大漁旗も加はりて 熊谷 晃門  
（評）湘南海岸では七月一日ごろから海の安全を祈願し海水浴場として海開きが行なわれる。葉山の海岸でもこの頃は繁忙を極める。魚の豊漁を祈って大漁旗を掲げた船も出て荘厳な儀式が行われるのである。海開きに風趣が加わったところが面白い。

老鶯をまじかに聞いて朝の膳 田中 英雄  
静けさが夢へと誘ふ籠枕 近藤 紘  
\*打掛は紫が好き桐の花 熊本 京子  
\*すずなりの梅の実をもぐ親子かな 米倉 久恵  
\*けら鳴いて畑のしじま深まれり 高梨 民雄  
\*ちなみに「蝶帖」は夏（六月）で、「蝶帖鳴く」は、秋（九月）の季語である。

\*蝶帖鳴いて畑のしじま深まれり 高梨 民雄  
\*打掛は紫が好き桐の花 熊本 京子  
梅雨の蝶まだ行き先のさだまらず 伊藤 桃子  
下総の見返り美人枇杷熟る 安藤とみ子  
屎虫の右往左往す夏落葉 多羅 空竹

◎特選 \*共選  
締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで（当季雑詠）、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

## 男の料理教室



6月28日から日ごろ料理をする機会が少ない男性を対象に、料理を始めるきっかけ作りの基礎講座として開催されました。



## 第10回はやま環境フェスタ



6月25日はやま環境フェスタが行われました。フリーマーケットやアクセサリー作り、ソーラーカーの体験試乗など多くの人にぎわいました。

## さかなを海に放流



7月1日に葉山の海をより豊かにするためにヒラメ5,000尾を放流しました。(人手は約1,500人)



### ◆定例ボランティア活動

8月12日(土)9時30分から 介護老人福祉施設「葉山清寿苑」どなたでもどうぞ 〇〇875-6734 大熊(町ボランティア連絡協議会)

### ◆終戦記念日企画「私たちの暮らしに原子力空母は何をもたらすか」

8月20日(日)14時から 逗子文化プラザさざなみホール 50人 講師 今野 宏さん(物理学者) 〇〇875-7126くらし・平和・民主主義を守る逗子・葉山懇談会

### ◆夏休み親と子の映画祭「ファインディングニモ」

8月23日(水)9時30分開場 10時開演 福祉文化会館大会議室 〇〇878-8748 五葉の会

### ◆看護技術基礎研修

9月14日(木)10時~16時 県ナースセンター研修室(県総合医療会館5階) 対象 県にて就職を希望する未就業看護職 50人(応募多数の場合は抽選) 2,000円(資料代) テーマ 静脈内注射・筋肉内注射・採血 往

復八ガキに研修名・住所・氏名・年齢・電話番号・看護職免許の種類・離職年数を書いて 8月24日(木)締切 〇〇045-263-2101県ナースセンター

### ◆A-Style Xmas クルーズ

12月7日(木)~9日(土)横須賀新港乗船、神戸下船(2泊3日) 対象 葉山町、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市に在住在勤在学の人 25組50人 115,600円(1人) 往復八ガキ(1枚に2人まで)に全員の住所、氏名、電話番号を書いて、〒238-8550横須賀市港湾企画課「三浦半島市民クルーズ」8月31日(木)(当日消印有効) 〇〇826-9802横須賀市港湾企画課

### ◆チャレンジ仲間 募集中

毎週土曜日 7時30分スタート 会員全員の月間歩歩距離を集計して月間2万kmを目標としてチャレンジするイベント 会員 5人・累計距離55km(6月末現在) 〇〇876-3036健康J&W事務局(<http://blue.ap.teacup.com/2799/>)

### ◆子どもサポーター募集

月1~2回程度 町内で活動 学生~一般スポーツ活動・学習支援・野外活動等でボランティアとしてご協力していただける人を募集 〇〇875-0871一色クラブKOCO

### ◆「外国籍県民かながわ会議」・「NGOかながわ国際協力会議」第5期委員募集

「外国籍県民かながわ会議」20人以内 任期 今年11月~2008年10月 会議回数 2年間で10~16回程度(会議は日本語) 外国籍県民に関する施策を協議し、知事に提言 対象 ①~③の要件を満たす人 ①満18歳以上の人(今年4月1日現在) ②外国人登録し、今年4月1日現在で過去1年以上県内に在住在勤在学している人 ③任期期間中県内に在住在勤在学予定の人 「NGOかながわ国際協力会議」10人以内 任期 今年11月~2008年10月 会議回数 2年間で10~16回程度 県の国際政策、県とNGOとの連携などについて協議し、知事に提言 対象 ①~②の要件を満たす団体に所属し、所属団体の推薦を受けた人 ①県の国際政策に関する分野である地域の国際化、国際交流、国際協力または平和のいずれかの分野で非営利の公益活動を主な活動としている団体 ②県内に事務所がある団体、県内で活動する団体または会員の多数が県民である団体 応募用紙を電話かファクスで県国際課へ請求し、必要事項を日本語で記入して提出 9月15日(金)必着 〇〇045-210-3748 〇〇045-212-2753県国際課

掲載を希望するときには、掲載したい月の前々月末日正午までに、企画課(〇〇内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。